



# アルテス社検査のご案内

## より良い治療のために



# アレルギーと過敏性の臨床診断法

- ▶ 自動免疫測定法は、吸入因子、カビ、食品および関連の化合物などを含む特異的アレルギーに対する免疫グロブリンE/免疫グロブリンG (IgE/IgG) 抗体の血清中濃度を測定します
- ▶ IgE/IgG抗体の定量化は、患者がこれらの中の1つまたは複数のアレルギーに対してアレルギー体質を持つかまたは過敏性かを示します
- ▶ 測定法は感度が高く、極めて特異的であり再現性があります
- ▶ 方法：酵素免疫測定法 (EIA)

## 臨床的重要性

### 吸入性IgE

吸入性アレルギーとしては、草や木や雑草から出る空気中の花粉、動物のふけ、屋内外のカビ、イエダニ、ゴキブリを始め、木材粉塵または穀物粉塵のような特定の職業性アレルギーが含まれます。北米では種が多様なので、地域特有のアレルギー・パネルを設定して、最も頻度が高く臨床的に重要な空気アレルギーを検査しています。アレルギー体質の患者は、暴露される濃度によって最も一般的なアレルギーに対して反応する可能性が高くなっています。加えて、空気中のアレルギーは、ある科の植物と別の科の植物との間で交差反応する可能性があります。我々は、このような事柄を考慮して最も適切なアレルギー・パネルを策定しています。

吸入因子と食品の間でも交差反応を起こすアレルギー性成分があることが確認されています。例えば、かばの木の花粉アレルギーの多くは、リンゴ、桃およびメロンのアレルギーに類似した構造があることが示されています。これらアレルギーのリストの作成や、あなた専用のアレルギー・パネルの作製についてはアルテス社または 東京自由が丘ピュールSPAにご相談ください。

アルテス社は、定量的アレルギー特異的免疫グロブリンE (IgE) (0.1IU/lまで感知する) を用います。分析結果は、世界保健機構IgE基準に由来するアレルギー特異的IgE濃度 (IU/l) で表され、等級で分類して報告されます。この分析結果は、他の臨床的所見と共に、IgE媒介型吸入アレルギーの臨床診断を助ける手段として用いられます。

### IgG吸入因子 (カビ)

特異的IgG抗体は、暴露のバイオマーカーになるでしょう。屋内および屋外でよく見られるカビに対する反応レベルが非常に高い場合、進行中の免疫作用の増大を示している場合があります。臨床的に関係するカビ・アレルギーとしては、屋内および屋外で広く繁茂し感作能を持つ各属の代表的なものが含まれます。分析結果は、既知のIgG基準に由来するアレルギー特異的IgGの濃度 (IU/l) で表します。

カビに対する過敏性は、我々の環境や他の中毒への暴露が原因であり、現在ますます増えています。アレルギーを患う患者は、カビに対する感受性が高いのかもしれませんが。その他の感受性の高い集団としては、喘息患者、小児と乳児、高齢者または呼吸器系疾患または免疫機能が低下した人が含まれることが考えられます。カビ除去プログラム、環境管理および舌下免疫治療などは、症状の軽減に効果があることが示されています。

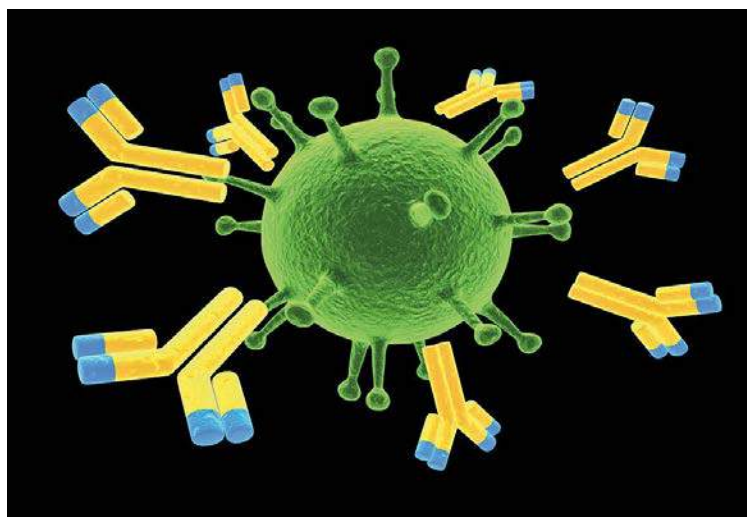
Reference: Allergy and Immunology-An Otolaryngic Approach. Ed: Krouse JK, Chadwick SJ, Gordon BR, Dereberry MJ.  
44-46 2001. Lippincott Williams & Wilkens

## IgE 食品

IgEにより媒介される食物アレルギー反応は数分で生じることがあり、一般的に0~4時間以内に症状を伴うことが多く、軽微な症状から重篤な症状まで多岐にわたります。また極端な例では生命を脅かすこともあります。北米では、1500万~2000万人もの人が食物性アレルギーに罹っていると推定されます。典型的な食物性アレルギーでは、1種類の食物かせいぜい数種類の食品が関与する傾向があります。一旦特定の食物性アレルギーが発現すると、患者がアレルギー体質の食物にさらされるたびにアレルギー症状は起こります。アレルギー症状は摂取する食物の量に依存するわけではなく、摂取する量が極めて少なくても起こる場合があります。

定量的食物アレルギー特異的IgEは、吸入性アレルギー特異的IgEに類似する値で表されます。食品に対するIgE濃度の陽性適中率（PPV）は、陽性食物負荷試験と比較されてきました。PPVは、IgEの濃度に応じて濃度が20%から90%まで変化します。そして食物アレルギー特異的IgEの濃度が高くなるにつれて、臨床反応の増大に相関する傾向にありますが、必ずしも反応の重症度と相関するわけではありません。ここでの助言は、患者管理への実用的なガイドラインとして役立ちます。

Reference: Perry, T et al. The relationship of allergen-specific IgE levels and oral food challenge outcome. Journal of Allergy and Clinical Immunology. 2004;114(1):144-149



# 食物過敏性と食物性アレルギーの識別

## 検査の概要

- › 総合的食物過敏性パネルでは、96の食品に特異的なIgM抗体、IgA抗体およびIgG抗体の血清中濃度を測定します。IgGとIgAに特異的な184の食品パネルを利用することもできます。検査結果を、食物既往歴アンケートと組み合わせるとウェルネス・ローテーションプログラムを作成することもできます。同プログラムでは、除去する食品をリストし、買い物リスト、調理法、メニューおよび役立つヒントを提供します。
- › 食物に特異的なIgM、IgGおよびIgGを測定することは、食物過敏性が存在するかどうかの判定や、また存在する場合には、過敏性の原因となる抗原の判定に役立つ可能性があります。
- › 抗体濃度の上昇は、食物への過敏性または様々な消化管障害か他の障害の徴候を表します。
- › 測定法は感度が高く、極めて特異的で再現可能です。
- › 方法：酵素結合免疫吸着検定法（ELISA）

## 臨床的重要性

食品に対する過敏性は免疫グロブリン（IgG、IgAとIgM）の形で免疫系によって引き起こされる食物成分への異常な反応であり、遅延型過敏症を意味します。

食品性過敏症は様々な要因が原因となる可能性があります：例えば、ストレス、感染、過食、人工防腐剤、添加物、殺菌剤、カビ、農薬、抗生物質および環境汚染物質など。

関与する多くの器官の中で、皮膚、消化管および気道は、食品性過敏症反応に最も影響を受ける部位です。

食品性過敏症は、多くの健康問題と病訴の一因となります：その中には、疲労、片頭痛、鼻炎、喘息、再発性耳感染症、腹痛、過敏性大腸、直腸そう痒、夜尿、関節痛、湿疹、じんま疹、発疹および不安などが含まれます。

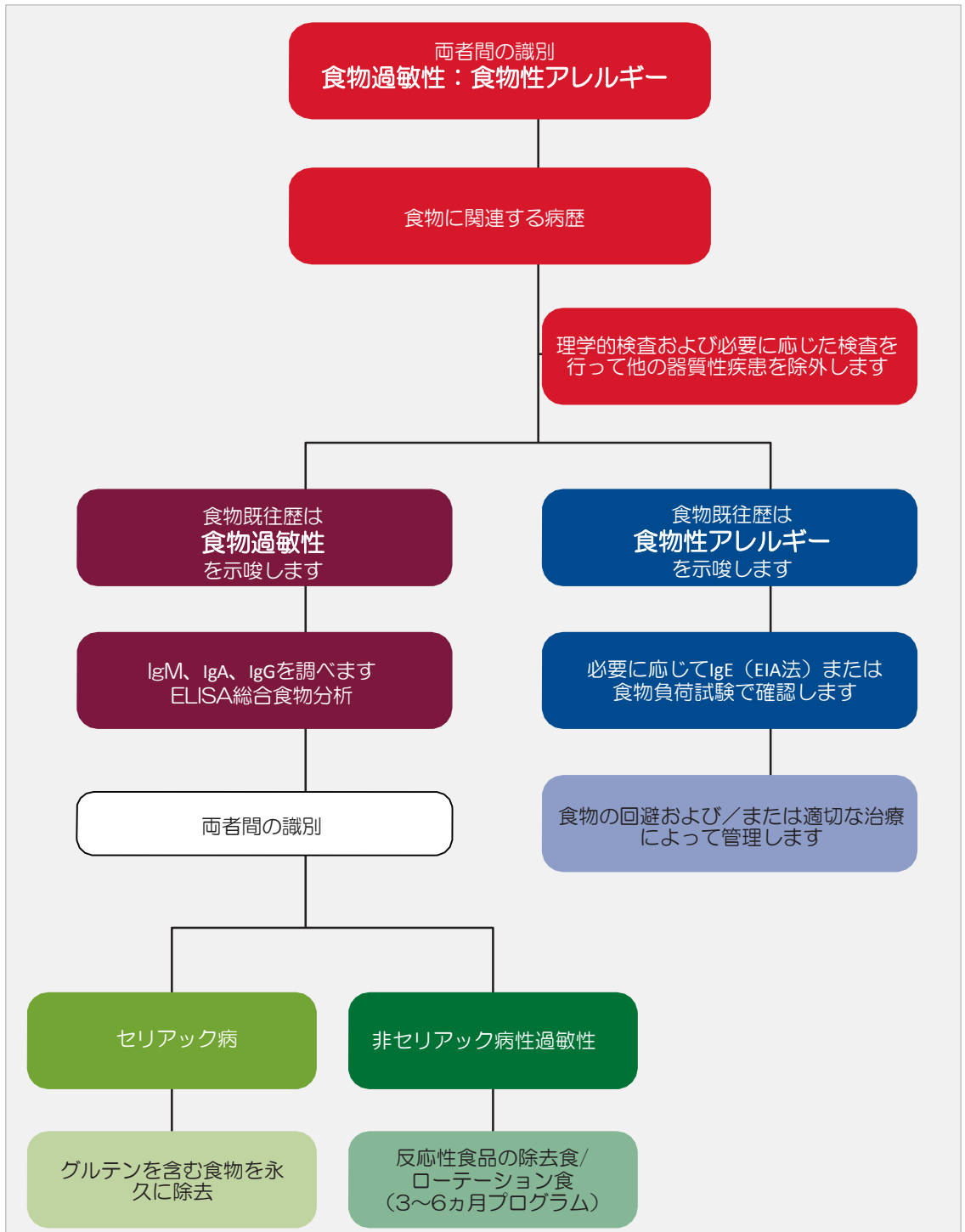
患者が過敏性を示す食品を、同定し回避することでこれらの疾患の多くを解決することができます。IgG抗体の濃度の上昇は、ごく最近の食品性過敏症を示します。

## 適応症

下記は、食物過敏性を伴う場合がある疾患のリストです。

自閉症スペクトラム障害、広汎性発達障害、注意欠陥障害、消化障害、セリアック病、慢性感染症、過敏性大腸症候群、肥満症、皮膚障害、関節リウマチ、化学暴露、慢性疲労症候群

# 食物過敏性と食物性アレルギーを区別する方法



グルテンに対し陽性を示す場合は、セリアック病検査を行い判別すること。

## アルテス社食物アレルギー検査 日本パネル96種類 結果サンプル

TEST	CLASS	TEST	CLASS	TEST	CLASS
<b>乳製品</b>		<b>野菜</b>		<b>魚介類</b>	
カゼイン	2	筍	0	アワビ	0
スイスチーズ	1	ゴボウ	0	カツオ	0
牛乳	2	キャベツ	0	ハマグリ	0
ホエイ(乳清)	2	ニンジン	3	カニ	0
ヨーグルト	2	カリフラワー	0	コウイカ	3
<b>果物</b>		セロリ	0	ウナギ	0
リンゴ	0	キュウリ	0	ロブスター	0
バナナ	0	大根	0	サバ	0
マスクメロン	1	ナス	0	カキ	0
サクランボ	0	ニンニク	0	サケ	0
ココナツ	0	銀杏	0	ホタテ	0
ブドウ	0	ピーマン	2	エビ	0
グアバ	0	昆布	0	イカ	3
キウイ	0	長ネギ	1	マグロ	0
レモン	1	キノコ	2	<b>ハーブ &amp; 調味料</b>	
メロン	1	タマネギ	1	シナモン	0
オレンジ	1	薩摩芋	0	コリアンダー	2
パパイヤ	0	ジャガイモ	0	ショウガ	0
桃	0	カボチャ	0	マスタード	0
パイナップル	1	ホウレンソウ	1	黒コショウ	2
イチゴ	0	里芋	0	七味唐辛子	0
スイカ	0	トマト	0	バニラ	0
<b>ナッツ &amp; 種</b>		<b>豆類</b>		<b>その他</b>	
アーモンド	3	アズキ	0	ココア	0
カシュー	3	モヤシ	0	コーヒー	0
栗	0	黒豆	0	蜂蜜	0
ピーナッツ	0	インゲン豆	0	紅茶	1
ゴマ	2	グリーンピース	0	緑茶	0
クルミ	1	大豆	0	パン酵母	1
<b>穀類 &amp; デンプン</b>		<b>肉 &amp; 家畜</b>		ビール酵母	2
そば	0	牛肉	0		
とうもろこし	0	鶏肉	2		
グルテン	0	鴨	0		
米	0	卵白	3		
ライ麦	0	卵黄	3		
小麦	3	子羊	0		
		豚肉	0		

